



1-2 ハ木那由 太

もくじ

1.はじめに	- - - - -	P.1
2.町のくんばん		
(1)交通ひょうしき	- - - - -	P.3
(2)お店のくんばん	- - - - -	P.5
3.デザインのきほん		
(1)色について	- - - - -	P.9
(2)形について	- - - - -	P.18
(3)素材について	- - - - -	P.24
4.実験する		
(1)すずしくなるくんばん	- - - - -	P.25
(2)はみがきを忘れないくんばん	- - - - -	P.29
5.外で使うくんばん		
(1)雑司ヶ谷七福神のくんばん	- - - - -	P.37
曲「雑司ヶ谷の七福神」	- - - - -	P.45
(2)新・雑司ヶ谷公園のくんばん	- - - - -	P.46
6.おわりに	- - - - -	P.48
参考文献		

1.はじめに

家でごっこ遊びをする時、
かんばん作りを担当することが
が多い。いろいろな形と色の
遊びが楽くなるかんばんを沢山作った。
でも、しきかられて家族と約束したことや
姉弟で話し合って決めたことを手書き
でメモして、かんばんのように目に付きや
すい戸に貼つても、なれてくると内
容が頭に入らなくなり忘れてしまう。
(そしてまたしきかられたりケンカしたりする)
忘れずに毎回ちゃんと目にとまって効果の出る
「かんばん」を作りたい。

今、あったらいいなあと思うのは、

- ①猛暑の中、帰宅した人がすやすかなかんばん
- ②夏休み中朝昼のはみがきを忘れないかんばん
のふたつ。



そいいえば、かんばんがなくとも毎朝の朝顔の水やりは忘れない。なぜだろう？

→朝起きてすぐ水をくむ習慣ができているから。

→朝顔の命がかかっているから。

必ずかんばんを見るようにな習慣とドキッとさせるような「しきけ」があれば成功やすいのがかもしれない。考えながら、本を調べたり町のかんばんを研究したりして、原貢いをかなえる理想のかんばんを作ってみようと思う。



2. 町のくんばん

南池袋小の学区で、いろいろなくんばんを見つけた。「交通ひょうしき」や「注意書き」(色や形にルールがあるように見える)とお店のくんばん(お店が女子きなように作る)に大きく分けられる。

(1) 交通ひょうしき・注意書き

① 赤いもの



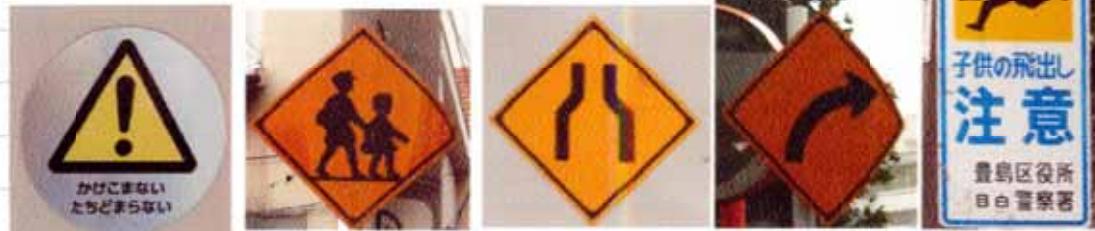
→「止まれ」や「禁止」などが多い。
青や白との組み合わせが多い。

② 青いもの



→道の名前やしゅるい、方向を示すものが
多い。白との組み合わせが多い。

③ 黄色いもの



→「注意をよびかけるものが多い。

黒との組み合わせが多い。

④ 緑のもの



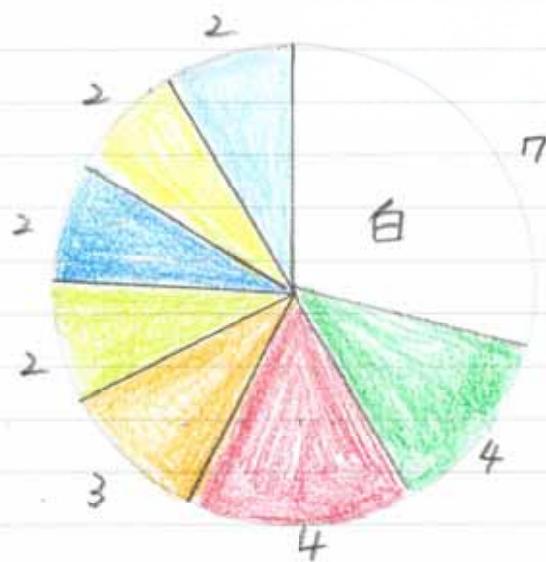
→安心する感じのものと、ドキッとする感じの
ものの2しゅるいがある。

「交通ひょうしき」の色は1信号の赤・青・黄の意
味ににているような気がする。「注意書き」は「交
通ひょうしき」の色をもとにしているものが
多く、わかりやすい。

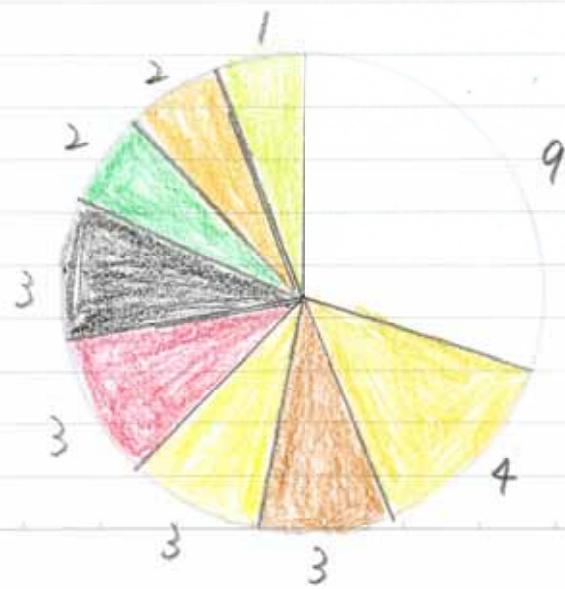
(2) お店の看板

好きなように作れるはずなのだけど、共通点があるような気がするので、お店の種類ごとに使われている色を数えてみた。(2F皆までのお店で、chein店はいくつあっても1種類とした)

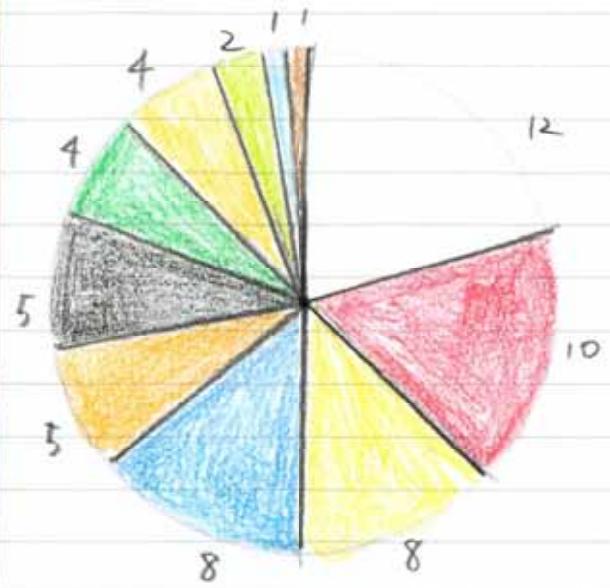
① コンビニエンスストア



② フーストフード系

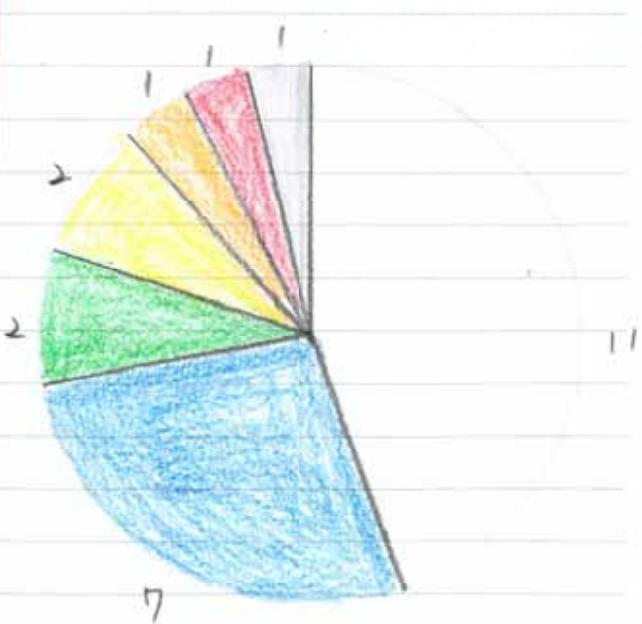


③駐車場



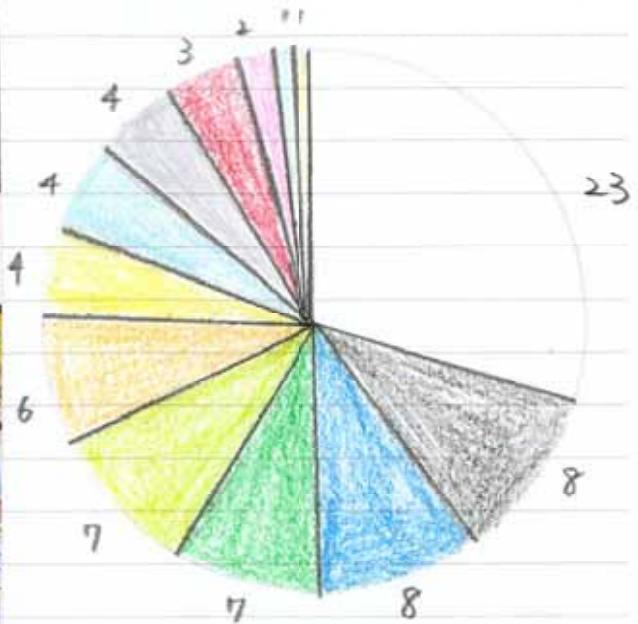
→こいぬの色+白でハッキリした色合いが多い。

④クリーニング系



→青が多い。「洗う」「清けつ」のイメージから?

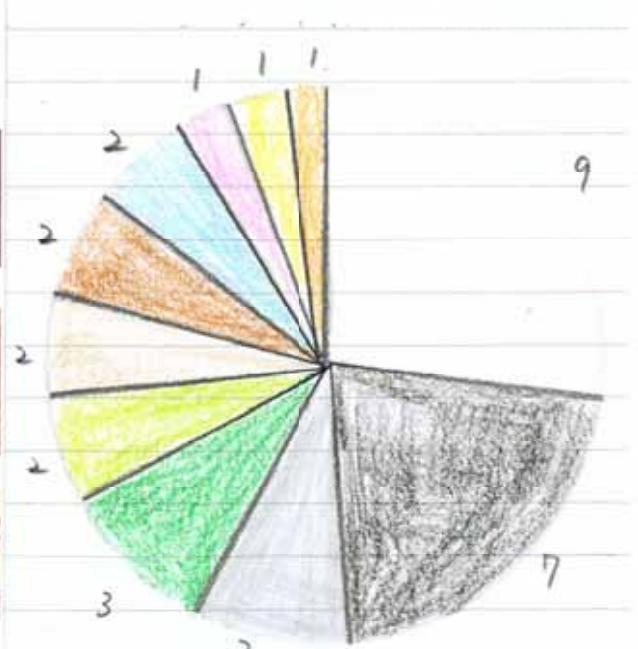
⑤病院



23

→白・緑・青が多い。だいたい電話番号が書いてある。

⑥美容室



9

→白・黒でシンプルな色合いが多い。アルファベットの店名が多い。

⑦その他飲食店 (和食系)



白や黒が多い。赤が入ることも。木が使われたかんばんが多い。



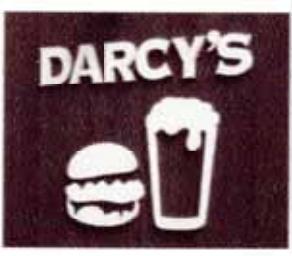
〈中華系〉



春駒

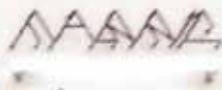


〈洋食系〉



池袋は飲食店が沢山あるのではな色のものが多いかと思っていたが、白と黒のシンプルなものが多くかった。
古きやかな町の中ではシンプルな色の方が目立つかも。

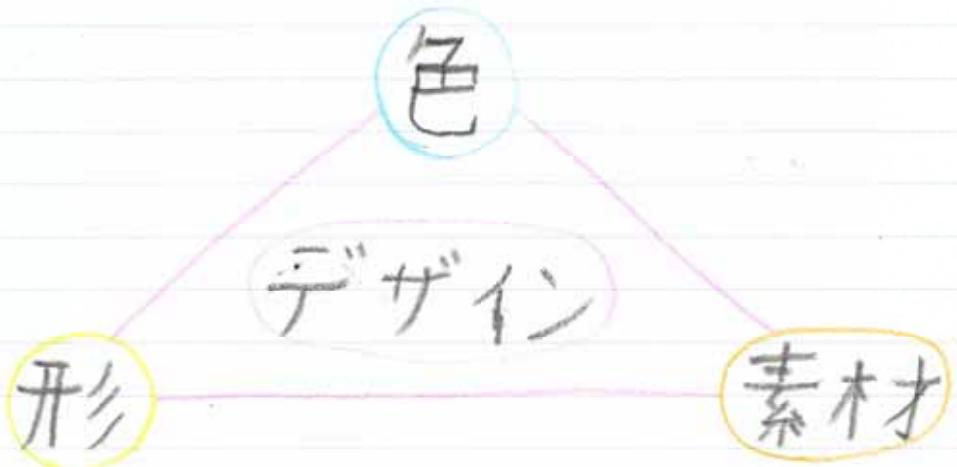
→かんばんを見てお店をらぶのではなく、インターネットで調べて直接行く人が増えているかも。
→何のお店だろ?と思わせる作せんかも。



←店名が読めないしきなサンドイッチやさん

3 デザインのきほん

かんばんのデザインを考えるのに何が必要か考えてみた。



デザインの三要素は「色・形・素材」なのだという。かんばんだと、大きさや、置く場所も関係してきそうな気がする。ひとつひとつくわしく調べてみた。

(1) 色について

色は、色相(色の種類)・彩度(色のあざやかさ)・明度(色の明るさ)で決まる。

① 色相

色相をわかりやすくするために虫工の川順番でまるく並べたのが「色相かん」。



・光の三原色

・心理四原色

・絵の具の三原色

・暖色: 暖かく感じる色。じっさいよりも前に出てきたり、大きく感じられたりもする。
(進出色、ぼうちよう色)

→ 寒い季節・場所に。目立たせたい時にも便利。

・寒色: 寒く感じる色。じっさいよりも後ろに下

がつたり、小さく感じられたりもする。(後退色、
収しづく色)

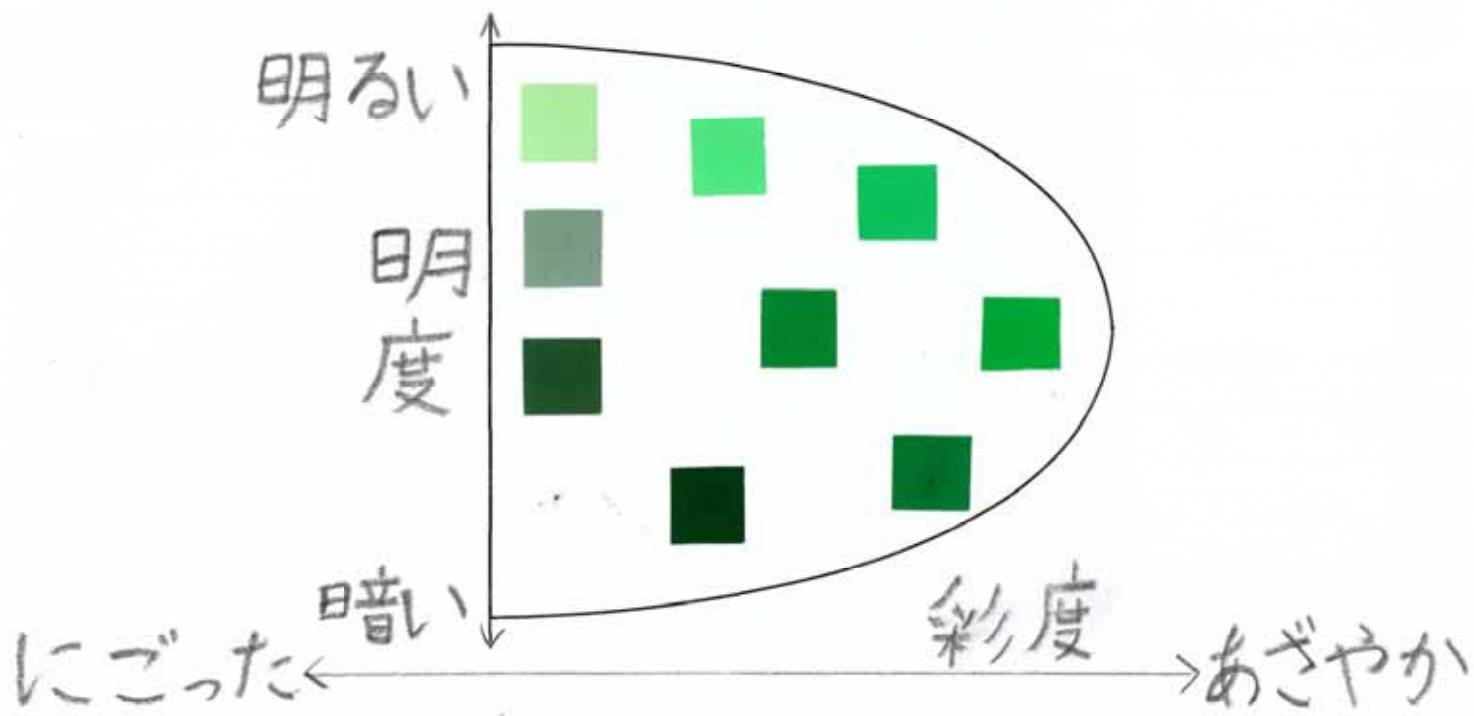
→暑い季節・場所に長い道の先に使うと
その道が長く感じられる。

- ・中性色: 暖かくも寒くも感じない色。
- ・緑系の特徴: 黄色に近づくほど自然な色
あいに、青に近づくほど人工的な色あいになる。
- ・紫系の特徴: 赤に近づくほど女性的な色
あいに、青に近づくほど男性的な色あいになる。
- ・補色: 色相から反対側にある色のこと。

組み合わせることでも目立つ。片方の色を10%少
じと見てから白いカベなどを見ると、その補色が
浮かびあがる。

②明度、彩度

色相を決めたあと、明度と彩度を変える
とどうなるか、グラフで見ることができる。



(自分の好きな緑色で作ってみました)
 明るくなるほどあざやかさが弱まってやわらかい色になたり暗くてにごった色は固い感じがしたり。明度と彩度は色の「さわった感じ」にもいきようする。

・視認性色の見えやすさのこと。あざやかな色ほど視認性が高いが、背景との組み合わせにもよる。例えば黄色+黒は見えやすいが、黄色+黒は見えにくい。**な** **な**

・誘目性色の目立ちやすさのこと。人間の目に一番とまる色はあざやかな赤と言われている。

交通ひょうしきが赤や黄色なのは、視認性や誘目性が高いからなのではないかと思う。

③色の交力果

色から感じるイメージは人それぞれだと思っていたけれど、共通点がありそうだ。

調べてみたら、色は目から入ってくると、脳に直接しげきを与えてある特定のホルモンを分泌させ、身体にいろいろなえいきょうを及ぼすという。そこに、個人的な記憶からの連想などが加わって、色のイメージができるそうだ。(文化によってちがう部分もあるけど、どの国の人でもだいたい共通なのだという)

	(分泌ホルモン) 身体へのえいきょう	(連想イメージ1例) 心へのえいきょう
赤 ふ、ん	(アドレナリン) 血流促進、こう	(太陽、血、りんご、バラなどの花) 小青ねつ、革命、危険

	(インシュリン)	(暖炉、ビタミン)
橙	アルコール拒否 健康増進	明るさ、喜び、運動、 イララ、にぎやか
黄 橙	(ケレリン) 食慾増進、元気	(柑橘類、ジュース) 楽しい、活発、外交的、 晴れやか、若々しい
黄	(エンドルفين) 笑いを生む、鎮痛	(レモン、月、光) 明るさ、希望、注意、 不安、すぱい
黄 緑	(成長ホルモン) 成長促進	(若葉、春) 新鮮、平和、希望、 期待、可能性
緑	(アセチルコリン) ストレス解消	(山、森、葉、草) 永遠、理想、平和、 公平、安全、健康、 律生、生命、再生

	(セロトニン)	(空、海、水)
青	血液を作る、安心、集中	無限、理想、永遠、落ちつき、かしこさ
青 比 糸	(オブスタチン)	(ブルーベリー)
	食欲をおさえる、集中、安定	気品、孤独
紫 禁	(ノルアドレナリン)	(ぶどう、すみれ)
	危険への戒告、恐怖	高貴、古風、ゆうが、ゆうび、消きよく的
ビ ン ク	快活、若々しさ	(桜、桃、ハート)
茶		かわいい、女性的、あい
		情、甘い、子供っぽい
		(土、木、チョコレート)
		素朴、古風、堅実、落ちつき、洪い
白	(いろいろ)	(雪、雲、さとう)
	筋肉のきんちゅう、向上心	清けつ純粹、神聖

(なし)

(夜、やみ、すみ)

黒 食欲をおさえる、

悲しみ、死、重々、

集中、安定

高級感

町の看板で、病院に緑や青が多いのも、クリーニング店に青や白が多いのも、色の「多くの人に同じ印象をもたせる」力に関係しているのだろう。

交通ひょうしの色も、調べてみたらやはり色の効果をもとに定められていた！

赤は「防火」「禁止」「停止」「強い危険」など緊急性を伝える。

黄と黒と一緒に使った「警告」や「注意」を与える。

青は「人を落ちつかせる青」は「進め」という指示や「誘導、許可を与える。

緑「心が安らぐ」緑は、「安全な状たい」や「ひなん」、「衛生」などを伝える。

④色の組み合わせ(配色)

黄色×黒のように、色を組み合わせるとさらにいろいろな効果が出る。たとえばこんな方法がある。

ド・ナントカラー配色:

色相からして近くの色相どうしを組み合わせる。→その色のイメージが強まる

トーンオントーン配色:

同じ色相で明度のちがうものの組み合わせる。フリズム感が出る

セパレーション:

あいまいだったり、あざやかさたりする色の組み合わせの間に、白灰色黒などの主彩色をはさんだすっきりキレイに見える

(2) 形について

色と同じように、形にもだれもが“同じ”ように感じる効果があるのかもしれない。

① 形の効果

○丸

完全な形で、他と交わることがない。高、独立、円満などをイメージさせる。手書きだと、あたたかみがあり、幸せな感じ。交通ひょうしき(以下、交)では、他の形より大き見えることから、禁止や規制の中特に注意が必要なひょうしきに使われる。

△ 三角形

上昇する感じやスピード感がある。たてに細長くなるほどシャープなイメージに。交では、不安定な形なので注意を引き、やられため特に重要な注意」を知らせるのに

使うより不安定な△を使って、さらなる注意を呼びかけるもの。

□ 四角形

安定感があり、安心感を与える。周囲にとけこむので、形としての個性はあまりない。文では「その安定感から「指示」案内」「誘導」に使われる。

◇ ひし形

不安定な形なので、注目をひきやすい。文では、「戒すべきこと」に使われる。

◇ 五角形

変わった形なので、注目されやすい。文では、下から見上げるときに読みやすい形として使われる。

②文字の形(フォント)について

同じことを言っていても、フォントが違うと受ける印象が変わる。

おいしい

おいしい

おいしい

↓ ↓ ↓
おそうめん? ケーキ? うどん?

同じフォントでも、太さが変わると印象が
変わる。

おいしい

おいしい

↓ ↓
うす切りの食パン? ロールパン?

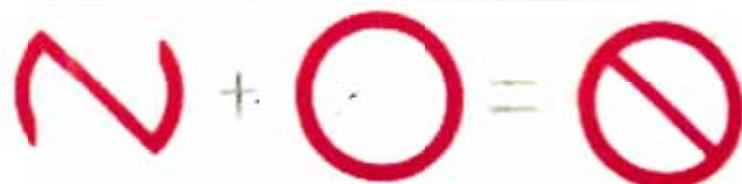
③絵文字(ピクトグラム)について

文字がなくても、その国の言葉がわからなくて、絵だけでもすぐに意味がわかる。



1964年の東京オリンピックの時に日本が作ったものがベースになって世界中で“作られるようになり改ぜんされ続けている。2020年の東京オリンピックでも新しいピクトグラムが生まれるかもしれない。

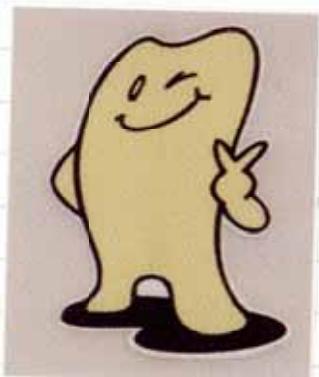
ちなみに、交通ひょうしきの「禁止」を表す、赤丸に赤いななめ線は英語の「NO」から作られている、ピクトグラムの一種。



昔の日本のくらべんを調べてみたら、売っているものの絵がくらべんになつていて、もののが多くあつた。遠くからでも分かりやすいようにという理由にくわえて、文字を読めない人にも自己よりしていたのかなと思う。



今の日本のくらべんでもピクトグラムを見かけた。特にお医者さん、その中で歯医者さんに多い。



わかりやすさと、こわさをへらす(親しみやすさ)攻撃をねらっているのかもしれない。

ヨーロッパでは、昔だけでなく今も、売っているものをモチーフにした立体的な看板がたくさん。

(ドイツの
町中にて)



ワイン屋



めがね屋

パン屋



池袋の町でもヨーロッパのふんいきを持った看板を見つけた。



(3) 素材について

素材によって、暖かさや涼しさ、やわらかさ、や固さなどいろいろな印象を受ける。色や形と組み合わせると、「甘くて心地よいやわらかさ」や、「涼しくてほっとするなつかしさ」など、さらにふくざつなメッセージを届けられる。

(紙・ふわふわ) (金ぞく・キラキラ) (ガラス・クリア)



池袋のかんばんでは、おそは屋さんやうどん屋さんに木のかんばんがタダかった。



まないたのイメージなのかも
しれない。おいしそう。

4. 実験する

色・形・素材それぞれの効果についてわかったことをいかして、いよいよ自分のかんばんを作つてみようと思う。

(1) すずしくなるかんばん

① 内容を決める

家に帰ってきた人にほっとしてもらいたいので、文字は「おかえりなさい」。

「手書きのほうが気持ちが伝わってうれしい」という家の方々の意見があったので「自分の字で書くことにする。」

② 色を決める

色えんぴつの寒色系からえらぼうと考えていたら、家の中で西色の参考になりそうなものを見つけた。



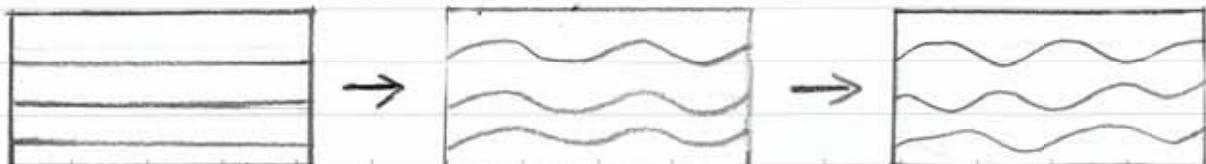
青系のドミナントカラー西己色。
青の冷たくてさわやかな感じ
が強調されている。



草の色黄緑と、人工的な青
緑の組み合わせ。ちょっとふ
しぎな感じ。「まほう」という
商品名に合っている！

青の冷たい感じに、緑を組み合わせたら
「まほう」のようにすずしくなるかんばんが
できるかもしれない。

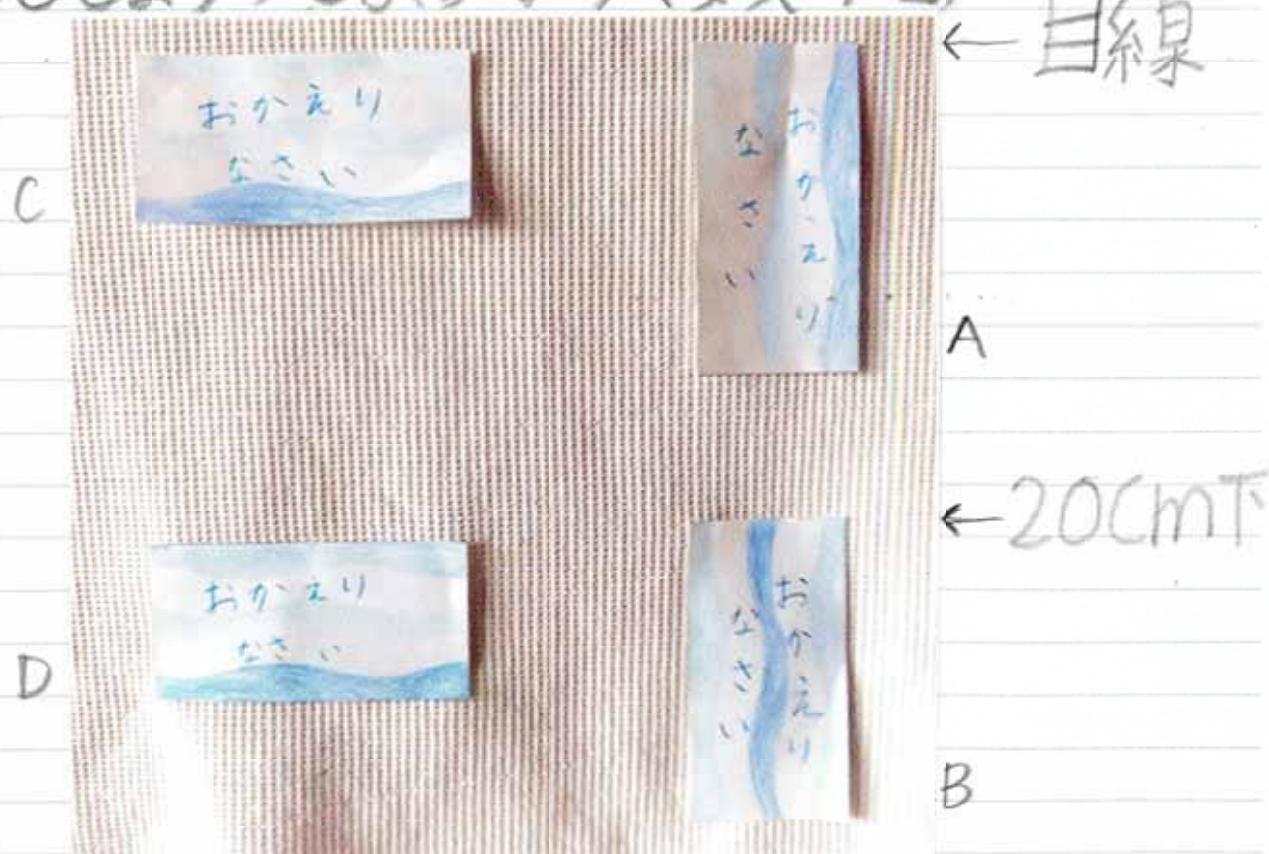
まずは、「しまもようがすずしそう」→直線をゆ
りゆりさせたら波や風のようでもっとすずしそ
う→「その線を少しずらしたらリズム感が出てさ
らにすずしそう」



③実験する

4種類のかんばんを作って玄関に入ってきたをぬぐと目の前にある白いカーテンには、て実験する。

家に帰ってくる人の、目線の高さと20cm下でけんしょうする。(参加人数7名)



よりすずしくなるように色と色の間に白を入れた(セパレーション)。

④結果

	最初に目にとまつた	一番すずしく感じた
A		4
B		1
C	5	1
D	2	1

⑤わかったこと

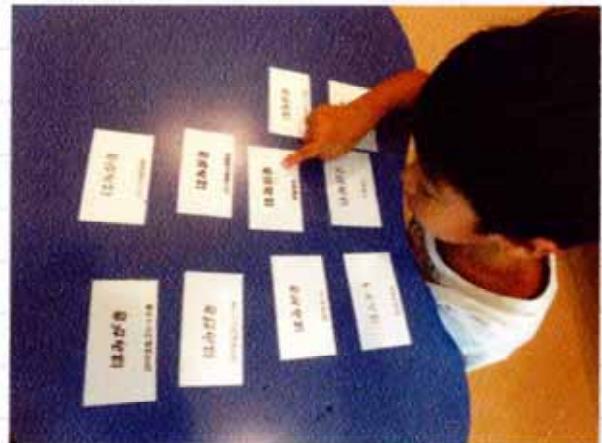
- ・横長のものの方が目にとまりやすい。
- ・目線より10cmくらい下が一番見やすい、という意見が多い。
- ・たて長のものの方がすずしく感じやすい。
- ・Aをすずしく感じた人は「川」や「滝」を、CやDをすずしく感じた人は「海」を思いつかべた。個人のイメージや思い出にも左右されることがわかった。

(2) はみがきを忘れないくんばん

強く注意したいことなので、交通ひょうしきを参考にして作ってみることにする。手書きよりも人工的な感じのほうが効果があると思うので、母にパソコンで印刷してもらった。

① フォントを考える

いろいろなフォントで「はみがき」と印刷してもらい、印象を比べた。



A. はみがき

おすもうさんっぽい。
重い感じ。

B. はみがき

強い感じ。
楽しそう。

C. はみがき

これからこわいこと
が始まりそうでイヤだ。
もうこわいことが始まっている感じでイヤだ。

D. はみがき

E. はみがき

F. はみがき

笑っているようなすかっとしていい
感じ。読みやすい。気持ちがいい。

G. はみがき

H. はみがき

やさしい感じ。かんばおもしろい感じ。交通ひよ
んには細すぎるかも。うしきに近い。

I. はみがき

J. はみがき

教科書で見る字。かわいくて楽しい気分
文章向きな感じ。になる。

一番交通ひょうしきのフォントに近くて、
しかれたりせかされたりするような気分に
ならずに「やらなきゃ」と思えるH.を中心に作
てみることにした。

ちなみに、日本の交通ひょうしきの文字は
ほとんどこの「丸ゴシック体」。海外では、

漢字を使う国もアルファベットを使う国も、交通ひょうしきはゴシック体がほとんど。



(ドイツの交通ひょうしき)

日本で

どうしてなのか調べてみたら、これは「んばん」を手描きしていた頃のなごりで、文字のはじっこをキレイに描けるからなのだろう。

②色、形を組み合わせる



一番目立つ赤や注目を引く△や□と組み合わせてみた。

→ちょっとうるさい感じがする。最初からやらないものとして叱られているような気分。



黄色と黒の組み合わせに△と○。

→ドキッとする効果はある。はみがきのさわやかなイメージはない。



「衛生のことなので緑はどうだろう。」

→さわやか。あまりインパクトはなく、部屋の風景にとけこむ。



青と白の組み合わせが一番しつくり来る。「指示」の色に「清潔」のイメージ。

→文字を大きくしようと二文字め改行したものは逆に見にくい。四角形よりひし形の方が目にとまる。



ピクトグラムと比較してみると、絵でもわかりやすいうえ、短い謙なので「ひらがなの方がひととくる。」

青×ひし形×丸ゴシックがはさそうだが、他のフォントの場合と比べてみると、やはり丸ゴシックが見やすさもインパクトも一番いい。

自分の好きな星の形で作る。星らしい黄色で。

赤や黄色は目立つのはううだけ、家の
中でいつも目にすると落ちつかない気持ち
になる」と母が言った。

「ドイツのかんばんはおしゃれですけど、
あれは町全体の色合いがシンプルだからや
んとキレイに見えるの。池袋の駅前に持てぎた
としたら、残念ながら良さがないのよ」と。
やっぱりかんばんは置く場所やそこにいる人
のことを考えないといけないんだな、と思った。
かんばんを置きたいのは食後に必ずその前
を通るリビングのかべ。我が家リビングにある
色を調べたら、たいたいこのようになつた。



自然の中にある色が多いので、緑や青など
がなじみやすいが、なじみすぎてもかんばんの

効果がなくなるので途中で取り替えることも
考える。

④ 結果

日数	かんばん	朝	昼	夜
1	◆	OK	OK	OK
2	◆ → ★	OK	忘れた。 とりかえる。	OK
3	★	OK	OK	OK
4	★	OK	OK	OK
5	●	忘れた。 とりかえる。	OK	OK
6	●	OK	OK	OK
7	●	OK	OK	OK
8	●	OK	OK	OK

・2日目で“忘れたので黄色の星にとりかえる。
・5日目で“見なれて忘れたので赤い丸にかえる。
・8日目以降、忘れない。(母がこっそり別のもの
にとりかえても気がつかなかつた。はみがきは
かんばんを見なくともよいしきに続けていた)
完全に習慣になった!

⑤わかったこと

・かんばんを置く場所のことしらべたり近くに
いる人に意見をきいたりすると、いいかんばんが
できる。
・何しゅるいか作っておいて、時々とりかえると
しんせんな気持ちで見ることができる。
・はみがきは3分間始める時の「ピッ」というタイマーの
音でも気がついて一緒にやるようになった。

5. 外で使うかんばん

実験でわかったことをもとに外で使えるようなかんばんを考えてみた。

(1) 東京の谷七福神のかんばん
七福神のあるお寺や神社のかんばんを作つてみる。

- ①大黒天 ②恵比寿神
- ③布袋尊 ④福禄寿
- ⑤弁財天 ⑥毘沙門天
- ⑦吉祥天



・石や木などの落ちついた色が多いので、その景色をじゃましないように、でもはじめてそこをおとされた外国人の方にも、子供にもみんなにわかりやすいようなかんばんにする。

・景色になじむ茶色をベースに、その場所に合泡や、ピクトグラムを使う。

・できどに目立つよう横長の、ぱりのあるりんかくにする。

①鬼子母神(大黒天)



〈もともとある色〉

石だたみの灰色、木々の緑、境内にある武芳稻荷の赤い鳥居、鬼子母神堂の屋根の青緑など。



・鬼女が心を入れかえて子育てと安産の神になったのが鬼子母神(だから鬼の字にツツイがない)。この話からツツイと丸い戸の両方を入れたりんかくにケヤキ並木や大銀杏のイメージから緑色にした。・樹齢600年以上の大銀杏の葉と、大黒天の持っている小づちのイラストを入れた。

②大鳥神社(恵比寿神)

〈もともとある色〉

鳥居や石だみの明るい
灰色木々の緑、本殿の
幕の紫など



大きな袋の形のおさい金箱と恵比寿神の顔
の形からイメージして、ちょっとふくらしたりんかくに
した。本堂の幕の色の紫を使った。
恵比寿神の持っている鯛と扇子のイラストを入れ
た。

③中野ビル(布袋尊)



〈もともとある色〉

屋根の茶色、柱のうすい橙色、石の灰色など。



- ・布袋様のおなかのような、もこもこしたりんかくに笑彦貞のイメージは黄色だけれど読みにくかったり目立ちすぎたりするので少し緑がかた黄色にした。
- ・持ち物の軍配とひょうたんを描いた。

④仙行寺(偉の福禄寿)

〈もともとある色〉

コンクリートの灰色、かべ
のうれ黄土色、木の明る
い茶色など。



後に花をよっているめずらしくてかわいい福
禄寿なのでりんかくも花びらっぽくした。花らしい
色でうすい黄土色にに合いそなえんじ色に。
花の絵も描いた。

⑤観音寺院(弁財天)

〈もともとある色〉

石の灰色、こけや桜の緑、
香炉の赤銅色など。



- ・弁財天の羽衣のイメージでふわふわしたりんかくに「水かけ弁天」と、静かで小さなお寺のふんいきから、やさしい青緑にした。
- ・弁財天の持ち物の琵琶と、立符春にはしだれ桜がきれいなので桜の花の糸雲を入れた。

⑥清立院(毘沙門天)



〈もともとある色〉

なうぢんの白と黒、石の
こし黒へいの赤など。



毘沙門天のきりっとしたカッコいいイメージから
するどい感じのりんかくに。こい色が多い場所な
のですきり見てて男っぽい色にした。
・たたかいの神様なので炎と、持っている三叉
の矛を絵で入れた。

⑦清土鬼子母神(吉祥天)



〈もととある色〉

ムクノキやイチョウの大木
の緑石の明るい灰色など。



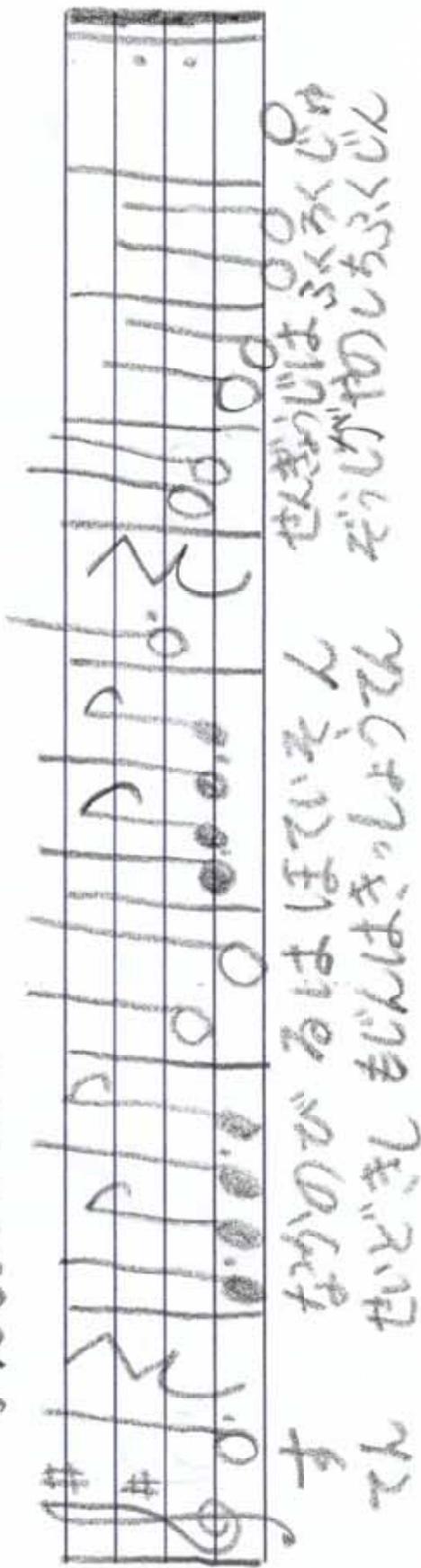
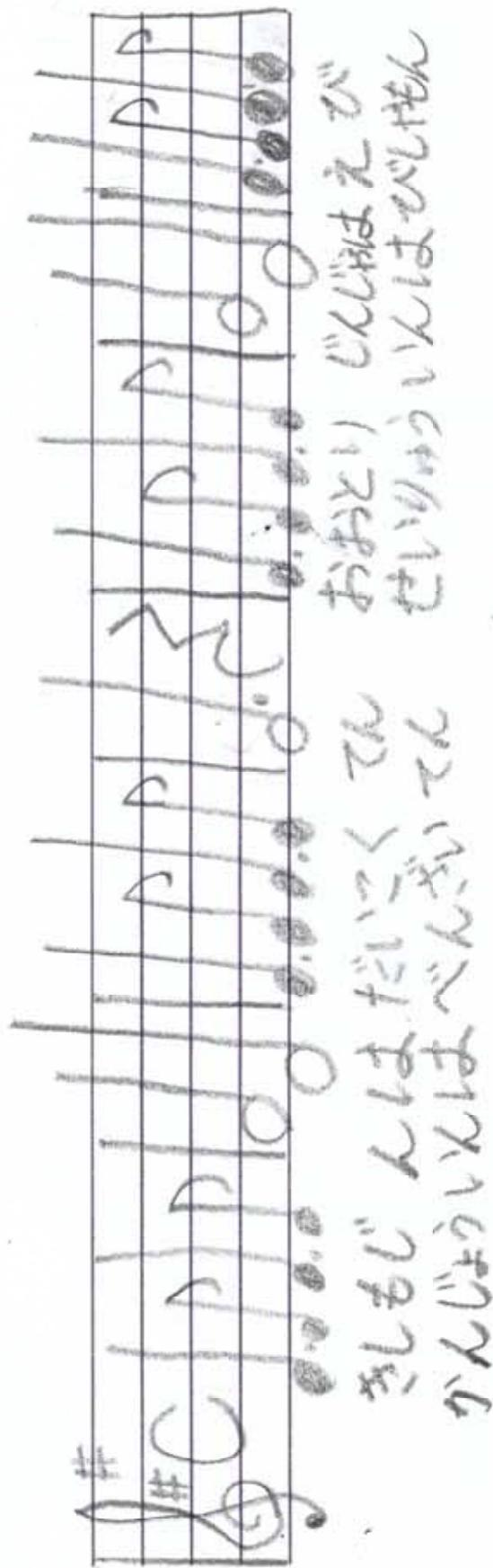
・吉祥天のやさしいほほえみをイメージした花、
ぽいりんかくとうす紫色。

・美の神様なのでキラキラと出土した鬼子母神像
を洗ったという三角井戸の形を描いた。

◆自分でゴシックを書いてみたら、本当に端が
ぬりやすかった!

◆七福神の種類と場所を覚える曲を作った。

桂司が谷の七福神



(2) 新・雜司ヶ谷公園のかんばん

現在、豊島区立高田小学校のあと地上に建設中の新しい雑司ヶ谷公園は「こどもひろば」として組み込まれる。昔からよく遊んでいた公園なので、できあがりが楽しみ! 豊島区の担当の人によると、大きな木はできるだけ残し雑木林や自分で木を植えて育てる森を作り広い原っぱにはシンボルツリーとして大きなケヤキが植えられる予定で、地域の人と相談しながら計画を進めているそう。

その新・雑司ヶ谷公園のかんばんを作った。

(参考)

2016年に新しくなった南池袋公園のかんばん。すきりした丸ゴシック。金ぞくのフェンスにも石のかべにも、植物にくく合っていておしゃれ。銀は冷たく感じる色だけど手作業でぬってあるのであたたかみがある。

(参考2)

今の雑司ヶ谷の他の公園のかんばんは黒い石に



ほってあるキレイな字だけど、子どもには読みにくかったり似た名前の公園が多いので全部同じかんばんだと覚えにくがたりする。



こどもひろばと公園、それぞれのかんばんを作った。草や木の緑空や氷の青を使って子供から大人までいろいろな世代の人気がつながる+2か所の公園がつながるイメージで虹やハート・木の形を入れた。



6. おわりに

かんばんとそのデザインについて研究と実験をして、以下のことわかった。

- ・色や形には、みんなで共有できるイメージがある。

- ・でも、自分だけが好きな色や形にも、力がある。

・かんばんを置く場所の色や、まわりにいる人の意見なども大事。

・入れ替えたり音や光を足したりするのも効果的。
歯みがきはすっかり習慣になって、かんばんを見なく
てもできるようになった。うれしい。

外でかんばんを見ると、作った人の気持ちがわかるよ
うなこともあります、とても楽しい。色や形を工夫した
かんばんがあれば、いろいろな国の人と話すこともで
きるかもしれない。これからは、自分だけでなく、
人の願いをかなえるかんばんも作ってみたい。



←大好きなんだけど時々ケンカ
してしまう姉と、仲良していら
れるようなかんばんを作った。
左が姉、右が自分で作。

参考文献

No.

Date

「記号とマーク・クイズ図鑑」

(村越愛策/あかね書房)

「デザインを学ぶ、2色彩化配色セオリー」

(石田恭嗣/エムディエヌコーポレーション)

「日本の看板」(デナレヴィ/淡交社)

「配色&カラー・デザイン」

(都外川八恵/SBクリエイティブ)

「まちモジ」(小林樟/グラフィック社)

「魅せる看板 信諸かる看板」(高橋芳文/中経出版)

「よくわかる記号の図金鑑」(木村浩/あかね書房)

P.8のサンドイッチ屋さんは「FABRIC」と読む
そうです!